

< 道路整備事業に係る >

要 望 書



国道4号一関平泉地区4車線化整備促進期成同盟会
広域道路・国道284号整備促進期成同盟会
国道342号整備促進同盟会
国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会
新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会
栗原北上線県道昇格促進協議会
栗原北上線県道昇格整備促進期成同盟会

国道 343 号・広域幹線道路整備促進期成同盟会

〔一関市 大船渡市 陸前高田市 奥州市 平泉町〕

新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会

国道 343 号の整備促進について

国道 343 号は、^{りくぜんたかだし}陸前高田市から^{いちのせさし}一関市を^{おうしゅうし}經由し奥州市を結ぶ幹線道路であり、
内陸と重点港湾である^{おおふなとこう}大船渡港と岩手県内陸南部の各種事業所を結ぶ物流ルート
であるとともに、「^{ひらいずみ}平泉の文化遺産」、^{さんりくふっこうこくりつこうえん}「三陸復興国立公園」といった観光拠点を結ぶ観光ルートでもあります。

また、平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災では、沿岸部からの避難路、内陸部からの救援物資の輸送路として機能し、重要な役割を果たしました。本年 4 月には沿線に災害時の拠点となることも期待される「道の駅だいとう」がオープンしたところであります。近年は、台風による大雨被害などが頻発しており、非常時においても安定して岩手県内陸南部と沿岸部を結ぶルートとして、本路線の機能の充実が期待されております。

国道 343 号の整備については、平成 26 年 3 月には、^{だいとうちようおおはら}一関市大東町大原地内の^{おおはら}「大原バイパス」が、令和 3 年 3 月には、^{しぶたみ}渋民地区と^{おおはら}大原地区を結ぶ^{しぶたみ}「渋民バイパス」が供用開始となりました。

しかし、依然として幅員狭小、急カーブ、急勾配など未整備箇所も多くあり、幹線道路としての機能を発揮させるべく、より一層の整備促進が求められております。

つきましては、このような状況をご理解いただき、次の事項について要望申し上げます。

記

- 1、^{しんさきのだ}新笹ノ田トンネルの早期事業化
- 2、^{やはぎちようみみきり}陸前高田市矢作町^{うめき}耳切・^{いちのわたしばし}梅木地区周辺の線形改良の事業化、^い一ノ^{わたしばし}渡橋周辺の改良整備の事業化

3、奥州市水沢黒石町鶴城・大久保地区北上川治水対策事業と併せた兼用堤に
よる改良整備の事業促進及び藤橋の歩道設置の事業化

令和7年11月7日

国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会
会 長 一関市長 佐 藤 善 仁

